

Electronics
and
Semiconductor



Transportation



Machinery



Stone
and
Construction



Other



株主のみなさまへ

第98期 第2四半期報告書

2016年4月1日 ▶ 2016年9月30日



旭ダイヤモンド工業株式会社

証券コード：6140

ごあいさつ

株主のみなさまにおかれましては、日頃より当社へのご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第98期第2四半期（2016年4月1日～9月30日）における営業概況と通期の見通しについてご報告させていただきます。

株主のみなさまには、今後とも倍旧のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

2016年12月

代表取締役社長 片岡 和喜



当第2四半期の営業概況

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、一部で景気の緩やかな回復基調があるものの、おおむね横ばいで推移しました。自動車など輸送機械工業は持ち直しの兆しが見られはじめ、スマートフォン関連など電子部品、デバイス工業では生産が増加傾向にあります。第1四半期では、急激な為替変動があり、未だ円高の環境下にあるものの、第2四半期に入り、やや落ち着いた状態にあります。欧米では、経済が堅調に推移しているものの、英国のEU離脱の影響、米国金利引上げの可否などが景気減速の懸念材料となっています。一方、中国では、GDPが横ばい傾向にあるものの、企業業績がマイナスし、景気は緩やかに減速しています。

このような状況のもと、当社の主要顧客である電子・半導体業界向け関連工具の販売は、サファイア・液晶向けは減少しましたが、太陽電池・半導体向けが増加したため、前年同期との比較では若干上回る結果となりました。輸送機器業界向け関連工具の販売は前年同期を上回りましたが、機械業界及び石材・建設業界向け関連工具の販売は、前年同期を下回る実績となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は219億21百万円(前年同期比3.8%減)となりました。利益面におきましては、円高や主力製品の電着ダイヤモンドワイヤの販売単価下落等が影響し、営業利益は15億円(前年同期比42.8%減)、経常利益は13億61百万円(前年同期比52.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億66百万円(前年同期比46.9%減)となりました。

なお、中間配当金につきましては、業績の悪化に伴ない1株につき10円(前年同期比5円減)とさせていただきます。

きました。また、資本効率の向上と利益還元を図るため、当第2四半期において100万株の自己株式を取得しております。

通期の見通し

通期の見通しにつきましては、中国の太陽電池用シリコンウェーハメーカーの供給過剰により電着ダイヤモンドワイヤの需要が落ち込む見通しであることや、引続き円高の影響が見込まれるため、下記の通り期首の業績予想を下方修正いたしました。

また、当事業年度は親会社株主に帰属する当期純利益が大幅に減少する見通しのため、1株当たり配当予想もあわせて下記の通り修正いたしました。

業績回復に向けて、中期経営計画で挙げた「製品開発」「サービス」「人材育成」という3つのテーマに全社を挙げて取り組んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

第98期の連結業績・配当予想

(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

売上高	41,500百万円(前期比 8.7%減)
営業利益	1,940百万円(前期比 59.2%減)
経常利益	1,950百万円(前期比 61.7%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,580百万円(前期比 52.7%減)
年間配当金	1株当たり14円(中間配当10円含む)

※ 当報告書に記載の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

旭ダイヤモンドグループのビジネスフィールド

当社グループは、世の中に存在する最も硬い素材であるダイヤモンドおよびCBNを使用した工具を製造・販売しており、「切る」、「削る」、「磨く」、「穿つ」などといったものづくりの基本となる工程において、幅広い業界のお客様から高い信頼を得ております。

電子・半導体業界

Electronics and Semiconductor

サファイア及び液晶向けは減少しましたが、太陽電池及び半導体向けが増加したため、売上高は前年同期比0.6%増となりました。



売上構成比

46.7%



売上高

10,238百万円



売上高 (単位: 百万円)



輸送機器業界

Transportation

自動車生産は緩やかに伸び、高精度工具の拡販が進んだことにより、売上高は前年同期比2.9%増となりました。

売上構成比

19.3%



売上高

4,232百万円



売上高 (単位: 百万円)



機械業界

Machinery

超硬工具及び軸受業界の生産減少により、売上高は前年同期比8.2%減となりました。



売上構成比

19.9%



売上高

4,368百万円

売上高 (単位: 百万円)



石材・建設業界

Stone and Construction

鉱物資源探査や国内の公共事業工事が低調に推移し、売上高は前年同期比13.4%減となりました。

売上構成比

10.7%

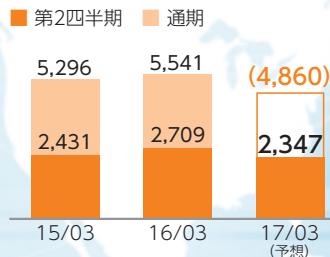


売上高

2,347百万円



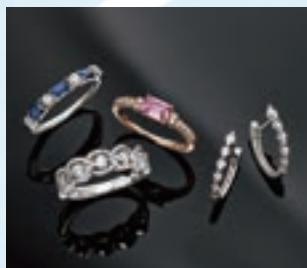
売上高 (単位: 百万円)



その他

Other

大学、研究機関、窯業及び宝飾等上記以外の業種への売上高は宝飾卸売の販売不振により前年同期比28.4%減となりました。



売上構成比

3.4%

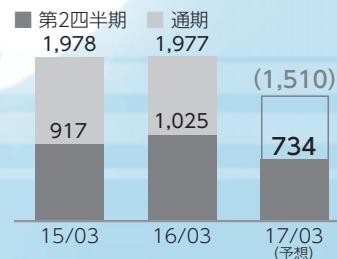


売上高

734百万円



売上高 (単位: 百万円)



日本

(単位:百万円)

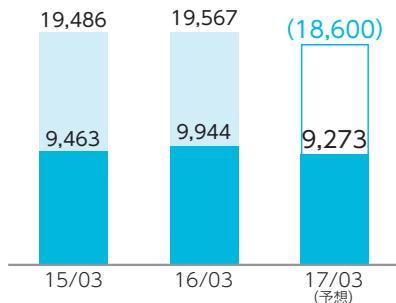
■ 第2四半期
■ 通期

売上高

9,273 百万円

売上構成比

42.3%



台湾

(単位:百万円)

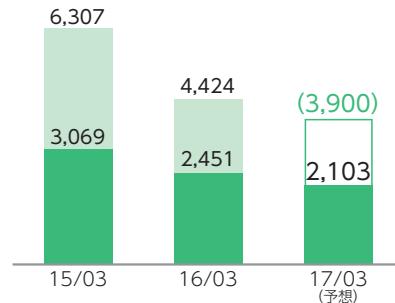
■ 第2四半期
■ 通期

売上高

2,103 百万円

売上構成比

9.6%



中国

(単位:百万円)

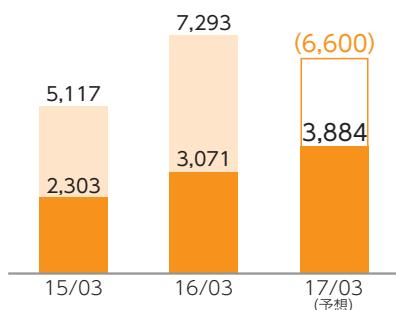
■ 第2四半期
■ 通期

売上高

3,884 百万円

売上構成比

17.7%



その他アジア・オセアニア

(単位:百万円)

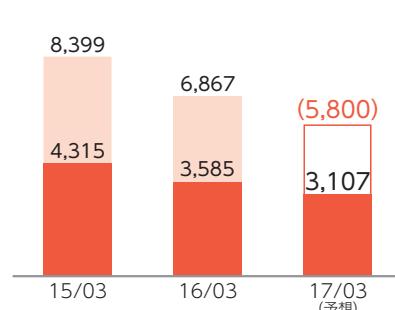
■ 第2四半期
■ 通期

売上高

3,107 百万円

売上構成比

14.2%



ヨーロッパ

(単位:百万円)

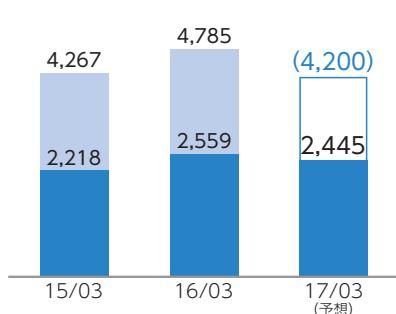
■ 第2四半期
■ 通期

売上高

2,445 百万円

売上構成比

11.1%



その他

(単位:百万円)

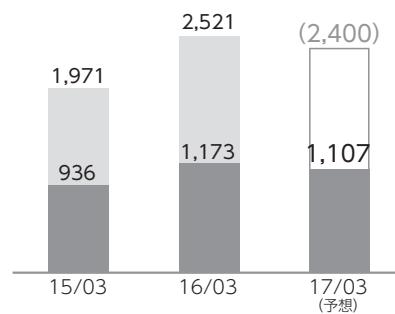
■ 第2四半期
■ 通期

売上高

1,107 百万円

売上構成比

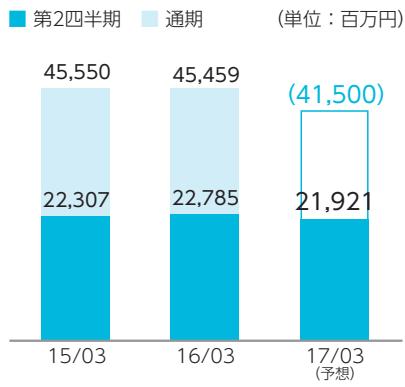
5.1%



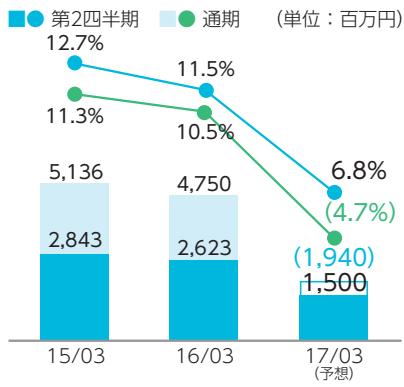
当第2四半期の
業績のポイント

売上高	21,921 百万円	(前年同期比 3.8% 減↓)
経常利益	1,361 百万円	(前年同期比 52.4% 減↓)
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,066 百万円	(前年同期比 46.9% 減↓)
中間配当金	10 円	(前年同期比 5 円 減↓)

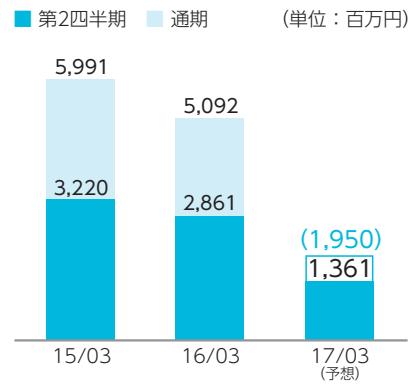
売上高



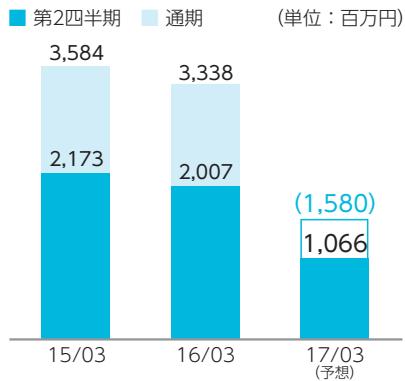
営業利益及び売上高営業利益率



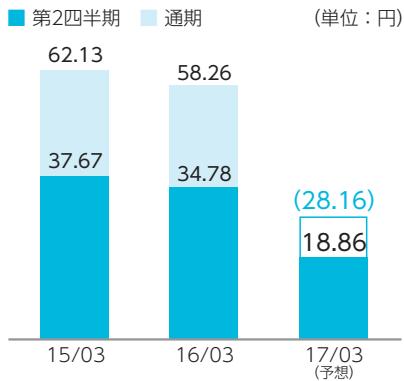
経常利益



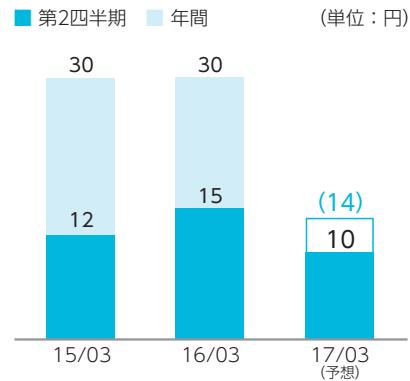
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



1株当たり配当金



新製品

サイクロンビット

用途

地中を深く掘り進んで、鉱物資源を探したり、地質を調査したり温泉の調査ボーリングやダム・トンネル工事に使用される工具です。

特徴

- 掘り下げる際に流し込んだ水を排出しやすい独特な形状
- 従来品と比べ、掘り進む性能・地質サンプル回収率が向上
- 柔らかい地層の地質サンプル回収も可能

Cyclone bit

NEW

従来品



連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間末 2016.9.30	前期 2016.3.31
資産の部		
流動資産	31,347	33,813
固定資産	36,808	37,325
有形固定資産	23,540	24,556
無形固定資産	106	120
投資その他の資産	13,162	12,648
資産合計	68,156	71,139
負債の部		
流動負債	5,511	5,730
固定負債	8,314	8,465
負債合計	13,826	14,195
純資産の部		
株主資本	52,201	52,832
資本金	4,102	4,102
資本剰余金	7,129	7,129
利益剰余金	41,831	41,615
自己株式	△ 861	△ 15
その他の包括利益累計額	1,111	2,910
その他有価証券評価差額金	2,141	2,346
土地再評価差額金	162	162
為替換算調整勘定	△ 1,155	479
退職給付に係る調整累計額	△ 37	△ 78
非支配株主持分	1,017	1,201
純資産合計	54,330	56,943
負債純資産合計	68,156	71,139

連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計) 2016.4.1から 2016.9.30まで	前第2四半期(累計) 2015.4.1から 2015.9.30まで
売上高	21,921	22,785
売上原価	16,191	15,887
売上総利益	5,730	6,898
販売費及び一般管理費	4,229	4,275
営業利益	1,500	2,623
営業外収益	224	273
営業外費用	364	35
経常利益	1,361	2,861
特別利益	26	—
税金等調整前四半期純利益	1,386	2,861
法人税等	300	820
四半期純利益	1,086	2,040
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,066	2,007

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計) 2016.4.1から 2016.9.30まで	前第2四半期(累計) 2015.4.1から 2015.9.30まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,982	4,470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 580	△ 1,353
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,913	△ 1,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 534	△ 95
現金及び現金同等物の増減額	△ 45	1,656
現金及び現金同等物の期首残高	12,966	12,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,920	14,513

詳しい決算情報は当社IR情報をご覧ください。 → <http://www.asahidia.co.jp/ir/>

旭ダイヤ IR 

株式の状況

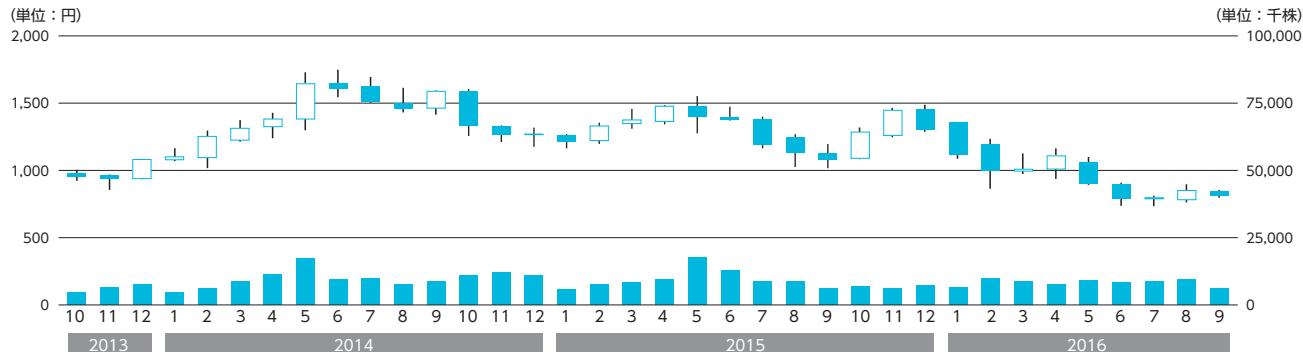
発行可能株式総数 190,300,000株
 発行済株式の総数 56,710,000株
 株主数 13,701名

大株主 (上位10名)

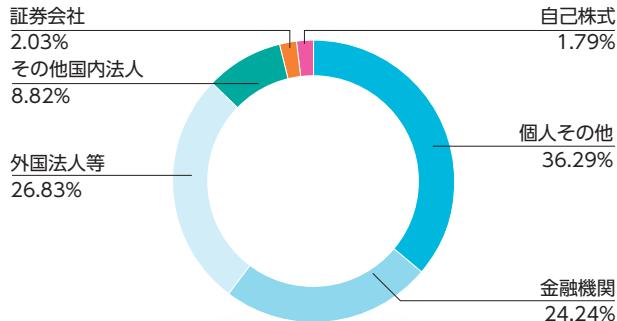
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,177	3.91
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,566	2.81
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE-HCR00	1,508	2.71
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,468	2.64
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,384	2.49
三井住友信託銀行株式会社	1,370	2.46
旭ダイヤモンド社員持株会	1,326	2.38
ユニオンツール株式会社	1,310	2.35
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44	1,117	2.01
日本生命保険相互会社	1,039	1.87

(注)1. 持株比率の計算は、自己株式1,012,564株を除いて計算しております。
 (注)2. 持株数については、表示単位未満の端数を切り捨て、持株比率については四捨五入して表示しております。

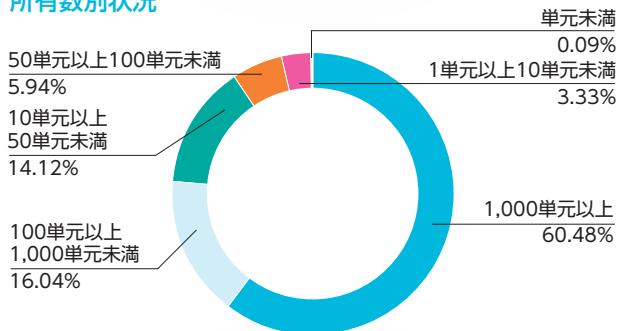
株価・出来高推移



所有者別状況



所有数別状況



会社概要

商号 旭ダイヤモンド工業株式会社
 英文社名 Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.
 本社所在地 東京都千代田区紀尾井町4番1号
 設立年月日 1937年10月9日
 資本金 4,102,188,450円
 従業員数 1,038名 (連結 2,127名)

役員

取締役

代表取締役社長	片岡和喜
代表取締役常務	粉川和勇
常務取締役	奥井威夫
取締役	藍敏雄
取締役	谷口和昭
取締役	鈴木徹
取締役	萩原利昌
取締役(社外)	小山修
取締役(社外)	永田新一

監査役

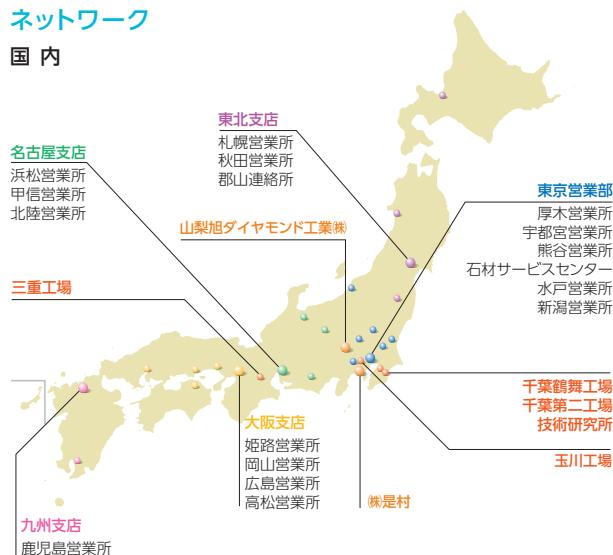
常勤監査役	香山盛夫
監査役(社外)	服部盛敏
監査役(社外)	大高由紀夫

執行役員

常務執行役員	大河内孝夫
常務執行役員	滝口明
執行役員	井元修三
執行役員	阿部英夫
執行役員	原智彦
執行役員	望月政司
執行役員	松田順一
執行役員	松川英樹
執行役員	花木永典

ネットワーク

国内



海外



駐在員事務所	海外グループ会社	
ヨーロッパ駐在員事務所 (フランス)	上海旭ダイヤモンド工業	(中国)
	台湾旭ダイヤモンド工業	(台湾)
	新韓ダイヤモンド工業	(韓国)
	旭ダイヤモンドタイランド	(タイ)
	旭ダイヤモンドインドネシア	(インドネシア)
	旭ダイヤモンドマレーシア	(マレーシア)
	旭ダイヤモンドオーストラリア	(オーストラリア)
	旭ダイヤモンドアメリカ	(アメリカ)
	旭ダイヤモンドメキシコ	(メキシコ)
	旭ダイヤモンドヨーロッパ	(フランス)
	旭ダイヤモンドドイツ	(ドイツ)
	旭ダイヤモンドスウェーデン	(スウェーデン)
	是村磨粒(上海)	(中国)

お知らせ

第98期中間配当金につきましては、「配当金領収証」を同封しておりますので、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。
また、配当金の口座振込をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しておりますのでご確認ください。

■ 中間配当金のお支払いについて

中間配当金 1株につき10円

取扱期間 平成28年12月1日(木)から
平成29年 1月6日(金)まで

株主メモ

決算と配当金のお支払

毎年3月31日を決算期とし、年1回の決算を行います。配当金は毎決算期現在(中間配当をする場合は毎年9月30日現在)の最終の株主名簿に記録された株主又は登録質権者に対し、ご指定の方法によりお支払いいたします。

定時株主総会

毎年6月下旬に開催いたします。

定時株主総会の基準日

毎年3月31日
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先
(電話照会先)

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

単元株式数

100株

公告方法

電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.asahidia.co.jp/) 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



WEB サイトのご案内

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報、ジュエリーの情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



URL : <http://www.asahidia.co.jp/>



Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

